

FLYING SUPERMARKET

フライング・スーパーマーケット 黄金町バザール 2018 9.21 - 10.28

KOGANECHO BAZAAR 2018

この秋、17組の若手アーティストが 横浜・黄金町の境界を飛び越える!!

横浜・黄金町エリアのまちを舞台としたアートフェスティバル、黄金町バザール 2018 を本年9月21日（金）から10月28日（日）にかけて開催いたします。

11回目となる今年は、「フライング・スーパーマーケット」をテーマとし、これまでよりも広範囲にまちを捉え直すことが企画の出発点となりました。今回のプレスリリースで発表する国内外7カ国17組のアーティストとともに、約2ヶ月の制作期間と全33日間の展示期間を通して、黄金町エリアおよび近隣地域を含めたさまざまな日常空間で、新作展示やイベントを実施する予定です。単に作品を展示するだけでなく、棚に置かれた商品が少しずつ入れ替わるスーパーマーケットのように、日々事が起こり変化し続けるアートフェスティバルをつくっていきます。

今回のプレスリリースでは、参加アーティストのラインアップと特設サイトの公開をご案内致します。ぜひ今後の展開にご期待いただけると幸いです。

開催概要

タイトル	黄金町バザール 2018—フライング・スーパーマーケット
会期	2018年9月21日（金）～10月28日（日）【計33日間】 ※9月21日（金）プレスツアー実施予定
休場日	月曜日 ※月曜祝日の場合は翌火曜日
開催時間	11:00～18:30
展示会場	京急線「日ノ出町駅」から「黄金町駅」間の高架下スタジオ、周辺のスタジオ、既存の店舗、屋外空地、他
入場料	会期中有効のパスポート 700円【販売期間：9月21日～10月28日】 ※当日券のみ ※高校生以下無料
主催	認定NPO法人黄金町エリアマネジメントセンター、初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会
共催	横浜市
助成	平成30年度文化庁文化芸術の海外発信拠点形成事業、公益財団法人トヨタ財団

次回プレスリリース vol.3（プログラム詳細について）は、7月下旬配信予定です

<本リリースに関するお問い合わせ>

黄金町エリアマネジメントセンター（広報担当：立石、植田）Tel: 045-261-5467 E-mail: info@koganecho.net

1. 参加アーティスト

7カ国 17組のアーティストは、①国内外に向けて実施した公募、②当法人と連携する海外のアート団体による推薦、③黄金町アーティスト・イン・レジデンス (AIR) プログラム* 参加アーティストからの選出の3つの方法によって決定しました。なお、アーティストらは7月中旬より順次黄金町での滞在を開始し、約2ヶ月にわたる制作期間を経て新作を発表します。また、会期中も滞在を続け、様々なイベントを実施する予定です。

- (1) 安里慎^{あさとしん}+許田盛哉^{きよだもりや}+etc. [沖縄]
- (2) 安部泰輔^{あべたいすけ} [大分]
- (3) 大野光一^{おおのこういち} [東京]
- (4) 近あづき^{こん} [黄金町 AIR]
- (5) 谷耀介^{たにようすけ} [神奈川]
- (6) 葉栗翠^{はぐりみどり}+イクタケマコト [黄金町 AIR]
- (7) 人見紗操^{ひとみさあや} [黄金町 AIR]
- (8) メランカオリ [茨城]
- (9) RED Profile (嶋山文香^{れつど・ぶろふいーる} しまやまふみか) [黄金町 AIR]
- (10) 山本アンディ^{やまもと}彩果^{あやか} [黄金町 AIR]
- (11) エスクリ [フィリピン]
- (12) インスタント・コーヒー [カナダ]
- (13) キム・ミファ [韓国]
- (14) イ・スンハ [韓国]
- (15) スピーク・クリプティック [シンガポール]
- (16) ファイ・ティエン・ムイエン [ベトナム]
- (17) 蔡坤霖 (ツイ・クエンリン)+山田哲平^{やまだてつぺい}+林子皓 (リン・ズハオ) [台湾、日本]



プロフィールは別添する
アーティスト資料をご参照ください

* 黄金町 AIR プログラムについて：アートのまち黄金町では、年間を通じてアーティスト・イン・レジデンス (AIR) プログラムを実施しています。このプログラムでは、黄金町エリアに集積する元違法風俗店舗をアーティストのスタジオとして活用し、多様なジャンルのアーティストを国内外から集めることによって、まちに新しい価値を創造する場を形成していくことを目指しています。

2. プロジェクトチーム

- ・ディレクター : 山野真悟
- ・キュレトリアル・チーム : 水谷朋代、内海潤也
- ・会場設計 : 木村勇樹、本田真衣
- ・広報 : 立石沙織、植田かほる
- ・運営 : 仲原正治、杉山孝貴、小畑祐也、山野桂、神田美樹、細井規久子、北野翔平、松丸あや
- ・VI デザイン : フクナガコウジ
- ・Web プログラミング : 柳本順也 (Bound Spike Design)

<本リリースに関するお問い合わせ>

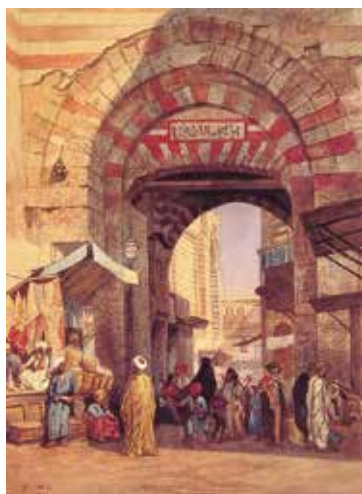
黄金町エリアマネジメントセンター (広報担当：立石、植田) Tel: 045-261-5467 E-mail: info@koganecho.net

3. テーマ「フライング・スーパーマーケット」

嘘のような本当の市場

2008年に開催した第1回黄金町バザールは、「嘘のような本当の市場 (=バザール)」を目指し、アートのみならず、食や店舗も含めたプログラムをまちなかに点在させることによって、かつては無数の小さな違法風俗店が立ち並んでいた地域のイメージを刷新するきっかけをつくりました。

本間純《そして川は流れる》黄金町バザール 2008
Photo by Shigeo Anzai



知識・文化の交流地

もともと「バザール」とは、中東地域の交流地点に生まれた市場を指しています。そこでは地域の特産品や手工芸品が売買され、知識・文化の交流地となっていました。はじめは都市の門前で展開されていたものが次第に拡大し、門前から道へ、道から交差点へ、そして広場を含めた地域へと発展していきました。黄金町バザール 2018 は、〈マーケット (market)〉を〈超える (super)〉ものとして誕生した〈スーパーマーケット (super market)〉になぞらえ、黄金町バザール 2008 が目指した「嘘のような本当の市場」をバージョンアップし再スタートを切ります。

Edwin Lord Weeks, *The Moorish Bazaar*, 1873

既存の「まち」を飛び越え、行き交う多様な価値

一般的には画一的なイメージのあるスーパーマーケットが、地域ごとに少しずつ商品のラインアップやレイアウトを変えて人々の生活や文化の中に浸透していくように、黄金町バザール 2018 もこのテーマを通して、既存の「まち」としてのボーダーを飛び越え、多様な人々や知識が行き交い、多様な価値によって互いを触発する場となることを目指します。

黄金町バザール 2017 開催風景
Photo by Ryudai Abe



4. 特設サイト

下記 URL で特設サイトを開設しました。進捗状況は同サイトのニュースでお知らせしていきます。

<http://www.koganecho.net/koganecho-bazaar-2018/>